

令和5年度 第2回 福井県医療審議会

令和5年12月25日（月）19時～

資料2

地域医療構想について

- | | |
|-------------------------|---------|
| (1) 今年度の地域医療構想に関する取組み状況 | P 1～46 |
| (2) 地域医療構想に関する最近の国の動向 | P 47 |
| (3) 地域医療構想に関する今後の進め方 | P 48 |
| (4) 地域医療構想調整会議での主な意見 | P 49～50 |

- これまでの取組みにより、地域医療構想の趣旨に沿った病床の転換やスリム化が進捗（進捗率は全国第9位。令和3年病床機能報告ベース）
- 今後の人口推計、医療・介護需要などを踏まえると、特に肺炎や骨折など回復期医療が必要な患者が増加することと、外来患者の減少とともに在宅医療の必要性が高まることから、引き続き、将来の疾病構造の変化や医療需要を見据えた地域医療構想に関する取組みを進めることが必要と考えられる。今後、次の取組を実施したい。

① 対応方針策定および令和5年病床機能報告に向けたヒアリング等を実施

急性期病床から回復期病床への転換、慢性期病床から介護医療院等への転換、病床のスリム化など地域医療構想に関する取組みを推進するため、各医療機関の対応方針策定および令和5年度病床機能報告に向けヒアリング等を実施（ヒアリング等対象病院）

- ① 令和4年10月に実施した県独自調査により取りまとめた基礎資料（各医療機関の対応方針案）と令和4年度病床機能報告（速報値。以下同じ。）との内容が異なる医療機関
（特に令和4年度病床機能報告において、過剰病床への転換を報告した医療機関など）
- ② 令和4年病床機能報告において、急性期病床を報告している医療機関のうち、令和元年度（コロナ感染症流行前）および令和4年度の平均在院日数が22日以上の医療機関
- ③ 令和元年度（コロナ感染症流行前）および令和4年度の病床稼働率が低い医療機関
（目安：高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%を下回る医療機関から抽出）

② 地域医療構想に関するセミナーを実施

- 回復期病床への転換、介護医療院の開設、病床数の見直しなど地域医療構想に関する取組みを進めるに当たっては、医療機関の経営面を考慮することが重要
- このため、株式会社福井銀行、県医師会および福井県が共催で医療機関の経営面も踏まえた地域医療構想に関するセミナーを実施（11月12日（日）予定）
- 講師（有限責任監査法人トーマツ）を招き、診療報酬改定の見通し等を踏まえ、地域医療構想の進め方を説明

③ 地域医療構想の実現に向けた補助事業の募集

- 回復期病床への転換、病床数の見直しなど地域医療構想の推進に関し自主的に取り組む医療機関を支援するため、補助事業の募集を実施
- 上記①のヒアリング実施の際にも補助事業の活用を呼び掛け

④ 在宅医療に関する取組の推進

- 「在宅医療・介護実態調査」の実施（R5.8）
在宅医療の実施状況、多職種との連携状況、県入退院支援ルールを活用、県版エンディングノート「つぐみ」の活用状況等を調査
- 地域研修会（各圏域）の開催（R5.10～12）
実態調査の結果をもとに、在宅医療・介護連携推進について多職種で意見交換

【対 象】

- ① 対応方針（案）と令和4年度病床機能報告の内容が異なる医療機関
- ② 令和4年度病床機能報告において、急性期病床を報告している医療機関のうち、令和元年度（新型コロナウイルス感染症流行前）および令和4年度の平均在院日数が22日以上の医療機関
- ③ 令和元年度および令和4年度の病床稼働率が低い医療機関（国が示す目安である高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%にそれぞれ0.9を乗じて得た数を下回る医療機関）

【方 法】

対面形式、Microsoft Teamsによるオンライン会議または書面

【内 容】

- ① 病床を利用している具体的な患者像（急性期患者、回復期患者、慢性期患者の状況）
- ② 提供している医療内容（手術、リハビリ、在宅患者の受入れなど）
- ③ 入院基本料の確認（急性期一般、地域一般、地域包括ケア、回復期リハなど）
- ④ 中核病院など他の医療機関との連携状況（転院患者の受入れ状況など）
- ⑤ 病床稼働率が低い要因
- ⑥ 病床稼働率が最も高くなる時期とその稼働率
- ⑦ 今後の医療提供の内容と病床の活用方針
- ⑧ 病床のスリム化、病床機能転換（特に急性期 → 回復期。慢性期 → 回復期）の提案 など

【時 期】 令和5年9月7日（木）～ 10月13日（金）

【実施数】 35医療機関

【ヒアリングを実施した効果】

- ヒアリング対象医療機関における受入れ患者像、提供している医療の内容、今後の病床活用の考え方などを踏まえ、それぞれの医療機関に応じてより具体的な協議ができたこと。
- 病床機能報告における2025年の病床機能と対応方針（案）における2025年の病床機能の相違について、病床機能報告は「病棟単位」で病床機能を選択している一方、対応方針（案）は「病床単位」で病床機能を選択していることが主な原因であったこと。
- 医療機関の役割分担・連携の観点では、有床診療所が貴重な位置づけであることを確認できたこと（有床診療所が骨折などの手術を担うことで急性期病院の負担軽減、介護施設や自宅で容体悪化した患者を受入れるなど在宅医療を推進）。
- 回復期への病床機能の転換やダウンサイジングを検討する医療機関が増えたこと。
 - 新たに5機関が病床機能の転換を検討（急性期 → 回復期：91床、慢性期 → 回復期：38床）
 - 新たに7機関が病床のダウンサイジングを検討（急性期△26床、慢性期△70床、休止病床△34）

【ヒアリングにおいて頂いた主なご意見】

- 病床稼働率は年間の平均。季節や状況によっては稼働率以上になる場合もあり、単純に病床のダウンサイジングはできない。
- 回復期病床への転換や介護医療院への移行を考えた場合、経営が成り立つか不安である。どれぐらいの規模で介護医療院を設置することが妥当なのか、あまり規模が大きいと看護師など人員が確保できるかなど判断が難しい。
- 病床機能報告において、病床機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）を選択する際の考え方や目安を再度示してほしい。特に、有床診療所は機能を1つしか選択できないので判断に迷う。
- 病床機能報告は、病棟単位で1つしか病床機能を選択できない。病棟には様々な病期の患者が入院していることや同じ病棟内に急性期病床と地域包括ケア病床を設置している場合もあり、病床機能報告では病棟の実態を正確に把握できないのではないか。

○ 地域医療構想の推進に関する取組み

- ・この後の事例発表や支援制度も活用いただき、引き続き急性期から回復期病床への転換、慢性期病床から介護施設・在宅医療への移行など地域医療構想に関する取組みをご検討いただきたい（支援制度の申込期限を10月末まで延長）。

○ 対応方針策定に関する調査

- ・ヒアリングにおいて、病棟単位で病床機能を選択する病床機能報告では、各医療機関の病床の実態を正確に把握できていないとの意見が多数あったところ。
- ・令和5年度中に地域医療構想にかかる各医療機関の対応方針策定が必要であるものの、国から都道府県に対し令和5年度病床機能報告の結果が示されるのは、令和6年3月下旬か4月上旬になる見込み
- ・このため、各医療機関の対応方針は「病棟単位で策定」することとし、次のとおり **調査を実施**したい。

（対応方針を病棟単位ではなく、病床単位で策定することについて**厚生労働省は特に問題ないとの見解**を確認済み。）

【調査内容】：① 令和5年度病床機能報告において回答予定の病床数・機能（病棟単位での病床機能の報告）

② 地域医療構想にかかる対応方針の内容（病床単位での病床機能、その他対応方針（案）の変更点）

【回答期限】：令和5年11月8日（水）まで。メール、FAXまたは郵送で県地域医療課あて提出

○ 令和5年度病床機能報告・外来機能報告

- ・対応方針策定に関する調査への回答と整合をとって、ご報告をお願いしたい（相違がある場合はヒアリングが必要）。
- ・患者延べ数、入院患者数、退院患者数などに入力漏れや誤りがあるケースがあるため、確実な入力をお願いしたい。
- ・本報告の内容は公開されるため、提出にあたっては院内の責任者にあらかじめ報告内容を十分に確認して頂きたい。

○ 地域医療構想調整会議

- ・対応方針策定に関する調査結果は、県のホームページで公表し、地域医療構想調整会議などで活用予定
- ・次の場合は、地域医療構想調整会議に出席いただき、協議に参加を求めることがあるのでご協力をお願いしたい。
過剰病床機能への転換、1年以上休床、休止病床の再稼働、新たな病床を整備、その他必要な場合

【病院の例】

A病棟 急性期一般 50床
3病棟 B病棟 急性期一般 30床 地ケア病床 20床
C病棟 急性期一般 30床 回復期リハ 20床

⇒ 病棟単位での報告（病床機能報告）

機能別の病床数					
病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床
150	0	150	0	0	0

⇒ 「病床単位」での報告（対応方針の策定を想定）

機能別の病床数					
病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床
150	0	110	40	0	0

【有床診療所の例】

A 手術などの急性期医療に活用 10床
19床 B 施設・在宅患者の容体悪化時に活用 7床
C ターミナルケアなど終末期医療に活用 2床

⇒ 病棟単位での報告（病床機能報告）

機能別の病床数					
病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床
19	0	19	0	0	0

⇒ 「病床単位」での報告（対応方針の策定を想定）

機能別の病床数					
病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床
19	0	10	7	2	0

- 病床機能報告や対応方針策定は、医療機関のそれぞれの病床が担っている医療機能を把握し、地域における医療機能の分化・連携を進めることを目的として行われるもの。
- いずれの医療機能を選択しても、診療報酬上の入院料等の選択などに影響を与えるものではないが、病床機能報告や対応方針策定に当たっては、次の表を参考にしていきたい。

区 分	医療機能の内容
高度急性期	<p>○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能</p> <p>【入院基本料の例】 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1～3）、特定機能病院入院基本料（一般7対1入院基本料）、専門病院入院基本料（一般7対1入院基本料）</p> <p>【病棟の例】 救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室など急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟</p> <p>【特定入院料の例】 救命救急入院料（救命救急入院料1～4）、特定集中治療室管理料（特定集中治療室管理料1～4）、ハイケアユニット入院医療管理料（ハイケアユニット入院医療管理料1～2）、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料（新生児特定集中治療室管理料1～2）、総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料）、新生児治療回復室入院医療管理料</p>
急性期	<p>○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能</p> <p>【入院基本料の例】 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1～6）、特定機能病院入院基本料（一般7対1入院基本料、一般10対1入院基本料）、専門病院入院基本料（一般7対1入院基本料、一般10対1入院基本料）、一般病棟入院基本料（地域一般入院料1～2）、専門病院入院基本料（一般13対1入院基本料）</p> <p>【特定入院料の例】 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4）</p>

区 分	医療機能の内容
回 復 期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能 ○ 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能） <p>【入院基本料の例】</p> <p>一般病棟入院基本料（急性期一般入院料4～6、地域一般入院料1～3）、特定機能病院入院基本料（一般10対1入院基本料）、専門病院入院基本料（一般10対1入院基本料、一般13対1入院基本料）</p> <p>【特定入院料の例】</p> <p>地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4） 回復期リハビリテーション病棟入院料（回復期リハビリテーション病棟入院料1～6）</p>
慢 性 期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 ○ 長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能 <p>【入院基本料の例】</p> <p>一般病棟入院基本料（地域一般入院料1～3）、専門病院入院基本料（一般13対1入院基本料）、療養病棟入院基本料（療養病棟入院料1～2）、障害者施設等入院基本料（障害者施設等7対1入院基本料、障害者施設等10対1入院基本料、障害者施設等13対1入院基本料、障害者施設15対1入院基本料）</p> <p>【特定入院料の例】</p> <p>特殊疾患入院医療管理料、特殊疾患病棟入院料（特殊疾患病棟入院料1～2） 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4）</p>

【留意事項】

○回復期機能について

- ・回復期機能については、「リハビリテーションを提供する機能」や「回復期リハビリテーション機能」のみに限定するものではない。
- ・リハビリテーションを提供していなくても、急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療を提供している場合は、回復期機能を選択できる。

○有床診療所について

- ・病院のように入院基本料や特定入院料を参考にすることは難しいため、実際に提供している医療の内容を踏まえ、病床の医療機能を選択する。
- ・有床診療所は、病床数が19床以下であるものの、地域の医療ニーズに対応して多様な役割を担っていることを踏まえ、以下のような機能の選択の例が考えられる。

（例）

産科や整形外科等の単科で手術を実施している有床診療所 → 急性期機能

在宅患者の急変時の受入れや急性期経過後の患者の受入れなど幅広い病期の患者に医療を提供している

有床診療所 → 回復期機能

病床が療養病床の有床診療所 → 慢性期機能

終末期医療を担う有床診療所 → 慢性期機能

病棟単位での病床数・病床機能
(令和5年度病床機能報告での回答予定)
速報値

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ①（速報値）病棟単位

【福井地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	介護保険 施設等移行	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	大滝病院			○				132	0	0	132	0	0	0	132	0	0	132	0	0	0	0	○	○	○	○		○	○	外科、内科、整形外科、眼科、泌尿器科
2	福仁会病院					○		33	0	0	0	33	0	0	33	0	0	0	33	0	0	0						○	慢性疾患	
3	安川病院				○	○		80	0	0	47	33	0	0	80	0	0	47	33	0	0	○	○	○	○	○		○	整形外科、神経内科	
4	岩井病院					○		222	0	42	0	180	0	0	200	0	40	40	120	0	0	22	○	○	○	○		○	肺炎、骨折、早期ガン、難病	
5	さくら病院			○				63	0	0	29	34	0	0	63	0	0	29	34	0	0	○	○	○	○		○	○	骨折治療、ソケイヘルニア、痔、緩和的手術、ADL改善、栄養改善、褥瘡治療、緩和ケア全般	
6	医療法人慈雲会 田中病院					○		148	0	22	30	96	0	0	148	0	12	40	96	0	0	0					○	○	外科、整形	
7	福井大学医学部附属病院	○						559	369	190	0	0	0	559	369	190	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	脳神経外科、整形外科、感染症・膠原病内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、歯科、形成外科
8	福井厚生病院		○					158	0	74	84	0	0	158	0	74	84	0	0	0	0	○	○	○	○		○			
9	富永病院					○		42	0	0	0	42	0	0	42	0	0	0	42	0	0	0						○	内科、消化器内科	
10	つくし野病院			○				69	0	47	0	22	0	0	69	0	47	0	22	0	0	○		○	○		○			
11	福井循環器病院	○						199	60	104	0	35	0	0	199	60	104	0	35	0	0			○	○	○	○			
12	福井中央クリニック		○	○		○		50	0	20	0	30	0	0	50	0	20	0	30	0	0	○	○	○	○					
13	福井温泉病院					○		90	0	0	0	90	0	0	90	0	0	0	90	0	0	○	○	○	○					
14	福井県済生会病院	○						456	188	229	39	0	0	417	188	190	39	0	0	0	39	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、内科
15	藤田記念病院		○					59	0	59	0	0	0	59	0	59	0	0	0	0	0	0					○	○	内科、泌尿器科	
16	福井愛育病院		○					102	0	102	0	0	0	102	0	102	0	0	0	0	0					○	○			
17	福井リハビリテーション病院					○		53	0	0	0	53	0	0	47	0	0	0	47	0	0	6	○	○			○			
18	福井県立病院	○						551	60	471	20	0	0	517	64	433	20	0	0	0	34	○	○	○	○	○	○	○		
19	福井県こども療育センター						○	医療型障害児 入所施設として の機能	50	0	0	0	50	0	22	0	0	0	22	0	0	28						○	【外来】 神経発達症や肢体不自由のある小児の診療 や療育 【医療型障害児入所施設】 小児整形外科疾患の術後の治療、短期集中 療育、社会的養護児の生活支援 【短期入所施設（空床型）】 主に医療的ケアを必要とする障害児・者の レスパイト	
20	福井総合病院		○					315	0	195	120	0	0	315	6	210	99	0	0	0	0	○	○	○	○		○			
21	福井赤十字病院	○						520	206	314	0	0	0	520	206	314	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	新興感染症治療、移植、内視鏡治療、整形外科領域
22	光陽生協病院			○				57	0	0	57	0	0	57	0	0	57	0	0	0	0	○	○	○	○		○	○	内科、リハビリテーション科	
23	嶋田病院					○		117	0	0	117	0	0	117	0	0	117	0	0	0	0	○	○	○	○		○			
24	奥村病院			○				33	0	0	33	0	0	33	0	0	33	0	0	0	0	○	○	○	○		○	○	内科、外科、整形外科	
病院計								4,158	883	1,869	708	663	35	4,029	893	1,795	737	569	35	0	129									

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ②（速報値）病棟単位

【福井地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足	
1	吉水整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0								○	整形外科	
2	本多レディースクリニック					○	周産期	17	0	17	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0					○					
3	山内整形外科		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0								○	整形外科	
4	ホーカベレディースクリニック		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0					○					
5	梅田整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0								○	整形外科、リハビリテーション科	
6	中永医院		○				休床中	5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5			○				○	消化器科、内科		
7	西ウイミズクリニック					○	2023年12月病棟廃止予定	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9										
8	福井総合クリニック							19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0										
9	安土整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0								○	整形	
10	大森整形外科リウマチ科					○		19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0								○	整形外科	
11	駅東整形外科					○		19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0								○	整形外科、リハビリテーション科	
12	久保田内科医院					○	無床にする予定	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19										
13	畑内科					○	無床にする予定	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19										
14	つながるクリニック						未回答																								
15	まつむら眼科クリニック						無床にする予定	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2								○	眼科	
16	宮崎整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0									○	整形外科
17	片山整形外科					○		19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	0	0										
18	ひらい内科消化器科医院					○		19	0	0	0	19	0	19	0	0	19	0	0	0	0		○								
19	あすわクリニック					○		19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	0	0								○	内科、透折	
20	佐藤整形形成外科		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0										
21	高波耳鼻咽喉科医院		○					3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0								○	術後・扁桃炎等の経過観察	
22	齋藤眼科		○					6	0	6	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0								○	白内障、網膜疾患	
23	打波外科胃腸科婦人科		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0							○	○	外科	
24	吉田医院		○					19	0	19	0	0	0	38	0	4	30	4	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	内科、外科、整形外科	
25	福島泌尿器科医院					○	無床にする予定	15	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	15										
診療所計								380	0	224	38	57	61	330	0	198	87	42	3	0	69										
病院計								4,158	883	1,869	708	663	35	4,029	893	1,795	737	569	35	0	129										
診療所計								380	0	224	38	57	61	330	0	198	87	42	3	0	69										
合計								4,538	883	2,093	746	720	96	4,359	893	1,993	824	611	38	0	198										

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ③（速報値）病棟単位

【坂井地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟)回復期	(リハビリ病棟)回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	加納病院			○				40	0	0	40	0	0	40	0	0	40	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○	整形外科、耳鼻科、眼科、歯科等	
2	藤田神経内科病院			○				40	0	0	40	0	0	40	0	0	40	0	0	0	0	0	○	○	○	○		○	○	内科、神経内科		
3	あわら病院					○		172	0	0	52	120	0	172	0	0	52	120	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○	内科、神経内科（神経難病）、総合診療科、小児科（重症心身障がい児（者））		
4	坂井市立三国病院		○	○				105	0	50	55	0	0	105	0	50	55	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、消化器科、耳鼻咽喉科、透析医療		
5	宮崎病院					○		60	0	0	30	30	0	60	0	0	30	30	0	0	0									○		
6	木村病院		○					133	0	50	0	83	0	133	0	50	0	83	0	0	0	○	○	○	○					○	○	整形外科、外科、内科
7	春江病院		○					137	0	60	77	0	0	137	0	60	77	0	0	0	0	○	○	○	○					○	○	整形外科、消化器外科、内科
病院計								687	0	160	294	233	0	687	0	160	294	233	0	0	0											

【坂井地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟)回復期	(リハビリ病棟)回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	中瀬整形外科医院				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0								○	○	リハビリ	
2	東外科医院					○		19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	0	0	○	○	○	○					○	○	内科、外科
診療所計								38	0	0	19	19	0	38	0	0	19	19	0	0	0											
病院計								687	0	160	294	233	0	687	0	160	294	233	0	0	0											
診療所計								38	0	0	19	19	0	38	0	0	19	19	0	0	0											
合計								725	0	160	313	252	0	725	0	160	313	252	0	0	0											

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ④（速報値）病棟単位

【奥越地域 病院】

	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	福井勝山総合病院		○					199	0	158	41	0	0	199	0	158	41	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	消化器疾患、外傷
2	広瀬病院		○					41	0	41	0	0	0	41	0	41	0	0	0	0	0	0			○	○						
3	阿部病院		○					42	0	42	0	0	0	37	0	37	0	0	0	0	0	5	○	○	○	○				○	○	呼吸器疾患
4	尾崎病院					○		44	0	0	0	44	0	44	0	0	0	44	0	0	0	○	○	○	○						○	消化器科、循環器科、 内科、呼吸器科、リハ ビリテーション科
5	松田病院					○		49	0	0	0	49	0	49	0	0	0	49	0	0	0	○									○	整形外科、リハビリ テーション科、外科
病院計								375	0	241	41	93	0	370	0	236	41	93	0	0	5											

【奥越地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目														
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足	
1	勝山オレンジクリニック						○	無床にする予定	15	0	0	0	0	15	15	0	0	0	0	15	0	0											
2	尾崎整形外科				○			現在休床中	19	0	0	0	0	19	19	0	0	19	0	0	0										○	リハビリテーション科、 整形外科	
3	芳野医院						○	緊急患者の初期対応や軽症患者への急性期医療提供。在宅・介護施設で急性増悪した患者の受入れ機能。急性期経過後の受入機能。	19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○						
診療所計									53	0	19	0	0	34	53	0	19	19	0	15	0	0											
病院計									375	0	241	41	93	0	370	0	236	41	93	0	0	5											
診療所計									53	0	19	0	0	34	53	0	19	19	0	15	0	0											
合計									428	0	260	41	93	34	423	0	255	60	93	15	0	5											

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑤（速報値）病棟単位

【丹南地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	広瀬病院						○	一つのみは難しい。 高度急性期、急性期 医療以外は全て受け 入れ可能	166	0	0	32	134	0	126	0	0	32	94	0	23	17	○	○	○	○			○			
2	公立丹南病院		○						175	0	128	47	0	0	175	0	128	47	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、泌尿器科、 耳鼻科
3	斎藤病院			○					90	0	0	50	40	0	70	0	0	50	20	0	0	20	○	○	○	○			○	○		
4	今立中央病院					○			37	0	0	0	37	0	37	0	0	0	37	0	0	0	○	○	○	○						
5	木村病院			○	○	○			233	0	15	88	130	0	229	0	15	88	126	0	4	0	○	○	○	○			○			
6	越前町国民健康保険織 田病院		○						55	0	55	0	0	0	55	0	55	0	0	0	0	0	○	○		○			○	○	内科、整形外科	
7	伊部病院					○			23	0	0	0	23	0	23	0	0	0	23	0	0	0	○	○	○	○				○	内科	
8	高野病院						○	全床休床中	34	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	34										
9	笠原病院			○					71	0	0	43	28	0	71	0	0	43	28	0	0	0	○	○	○	○			○			
10	池端病院			○				療養病床19床＋地 ケア病床11床であ り、回復期の機能を 有する。	30	0	0	30	0	0	30	0	0	30	0	0	0	0	○	○	○	○	○					
11	高村病院			○					63	0	0	30	33	0	63	0	0	30	33	0	0	0	○	○	○							
12	林病院		○						199	0	45	154	0	0	199	0	45	154	0	0	0	0	○	○	○	○			○	○	整形外科	
13	相木病院					○			34	0	0	0	34	0	34	0	0	0	34	0	0	0	○	○	○	○						
14	中村病院		○	○					199	0	171	28	0	0	199	0	171	28	0	0	0	0	○	○	○	○			○			
病院計									1,409	0	414	502	459	34	1,311	0	414	502	395	0	27	71										

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑥（速報値）病棟単位

【丹南地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目														
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足		
1	鯖江清水眼科		○					5	0	5	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0	0									○	眼科		
2	越前外科内科医院					○		19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	0	19	0	0												
3	藤井医院						○	事実上病床返還	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19												
4	花岡医院							未回答	5	0	0	0	5	5	0	0	0	0	5	0	0													
5	南越前町国民健康保険今庄診療所			○				19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0					○					○	在宅移行期間中療養 在宅患者緊急時対応 コモン感染症（呼吸・尿路）入院加療 看取りの受け入れ （終末期医療）		
6	岩堀メディカルオフィス		○					19	0	2	0	0	17	19	0	2	0	0	17	0	0	0	○								○	前立腺、尿路結石		
7	斎藤医院				○			19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	0	0	○	○	○	○						○	内科		
8	井元産婦人科医院		○					13	0	13	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0	0					○							
9	鈴木クリニック		○					未回答	17	0	17	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0					○							
10	東武内科外科クリニック		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0	○						○					
診療所計								154	0	56	19	24	55	135	0	56	19	24	36	0	0													
病院計								1,409	0	414	502	459	34	1,311	0	414	502	395	0	27	71													
診療所計								154	0	56	19	24	55	135	0	56	19	24	36	0	19													
合計								1,563	0	470	521	483	89	1,446	0	470	521	419	36	27	90													

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑦（速報値）病棟単位

【二州地域 病院】

	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	市立敦賀病院		○					330	6	253	71	0	0	330	6	253	71	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○		
2	レイクヒルズ美方病院					○		100	0	0	42	58	0	100	0	0	42	58	0	0	0	○	○							
3	泉ヶ丘病院				○			116	0	39	44	33	0	116	0	39	44	33	0	0	0		○		○			○	○	整形、脳外、腎内
4	敦賀医療センター		○					220	0	86	0	120	14	220	0	86	0	120	14	0	0	○			○	○		○	整形外科、眼科	
	病院計							766	6	378	157	211	14	766	6	378	157	211	14	0	0									

【二州地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	和久野医院						○	大腸ポリペクトミー後の経過観察による入院	19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	19	0	0								
2	井上クリニック		○						18	0	18	0	0	0	18	0	18	0	0	0	0					○	○			
3	三宅眼科医院						○	白内障手術患者一泊入院	6	0	6	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0									
	診療所計								43	0	24	0	0	19	43	0	24	0	0	19	0	0								
	病院計								766	6	378	157	211	14	766	6	378	157	211	14	0	0								
	診療所計								43	0	24	0	0	19	43	0	24	0	0	19	0	0								
	合計								809	6	402	157	211	33	809	6	402	157	211	33	0	0								

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑧（速報値）病棟単位

【若狭地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目										
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟)回復期	(リハビリ病棟)回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	介護保険施設等移行	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	若狭高浜病院			○				90	0	0	40	50	0	90	0	0	40	50	0	0	0	○	○	○	○			○		
2	田中病院					○		60	0	0	0	60	0	60	0	0	0	60	0	0	0	○	○	○	○				○	呼吸器、整形領域、皮膚科領域
3	公立小浜病院	○	○				近隣医療機関の現状から、高度急性期・急性期を主な役割としたい	346	12	234	50	50	0	346	12	234	50	50	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	骨折などの外傷、骨折などの整形外科疾患
若狭	病院計							496	12	234	90	160	0	496	12	234	90	160	0	0	0									

【若狭地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目										
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟)回復期	(リハビリ病棟)回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	介護保険施設等移行	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	若狭町国民健康保険上中診療所				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0								○	骨折治療(手術)、骨折治療(保守)、回復期リハビリ治療、慢性疾患急性増悪治療、急性疾患治療、看取り
2	おおい町保健・医療・福祉総合施設診療所				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0								○	一般感染症、リハビリ
	診療所計							38	0	0	38	0	0	38	0	0	38	0	0	0	0									
	病院計							496	12	234	90	160	0	496	12	234	90	160	0	0	0									
	診療所計							38	0	0	38	0	0	38	0	0	38	0	0	0	0									
	合計							534	12	234	128	160	0	534	12	234	128	160	0	0	0									

病院計 (57機関)								7,891	901	3,296	1,792	1,819	83	7,659	911	3,217	1,821	1,661	49	27	205									
診療所計 (46機関)								706	0	323	114	100	169	637	0	297	182	85	73	0	88									
合計 (102機関)								8,597	901	3,619	1,906	1,919	252	8,296	911	3,514	2,003	1,746	122	27	293									

「病床」単位での病床数・病床機能
(地域医療構想にかかる対応方針を想定)
速報値

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ①（速報値）「病床」単位

【福井地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目														
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足	
1	大滝病院			○				132	0	0	132	0	0	132	0	0	132	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○				○	○	外科、内科、整形外科、眼科、泌尿器科
2	福仁会病院					○		33	0	0	0	33	0	33	0	0	0	33	0	0	0	0									○	慢性疾患	
3	安川病院				○	○		80	0	0	47	33	0	80	0	0	47	33	0	0	0	0	○	○	○	○	○			○	整形外科、神経内科		
4	岩井病院					○		222	0	42	0	180	0	200	0	40	40	120	0	0	0	22	○	○	○	○				○	肺炎、骨折、早期ガン、難病		
5	さくら病院			○				63	0	10	19	34	0	63	0	10	19	34	0	0	0	0	○	○	○	○				○	○	骨折治療、ソケイヘルニア、痔、緩和的手術、ADL改善、栄養改善、褥瘡治療、緩和ケア全般	
6	医療法人慈豊会 田中病院					○		148	0	22	30	96	0	148	0	12	40	96	0	0	0	0								○	○	外科、整形	
7	福井大学医学部附属病院	○						559	369	190	0	0	0	559	369	190	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	脳神経外科、整形外科、感染症・膠原病内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、歯科、形成外科	
8	福井厚生病院		○					158	0	74	84	0	0	158	0	74	84	0	0	0	0	0	○	○	○	○					○		
9	富永病院					○		42	0	0	0	42	0	42	0	0	0	42	0	0	0	0									○	内科、消化器内科	
10	つくし野病院			○				69	0	27	20	22	0	69	0	27	20	22	0	0	0	0	○		○	○					○		
11	福井循環器病院	○						199	60	104	0	35	199	60	104	0	35	0	0	0	0	0			○	○	○				○		
12	福井中央クリニック		○	○		○		50	0	9	11	30	0	50	0	9	11	30	0	0	0	0	○	○	○	○							
13	福井温泉病院					○		90	0	0	0	90	0	90	0	0	0	90	0	0	0	0	○	○	○	○							
14	福井県済生会病院	○						456	188	229	39	0	0	417	188	190	39	0	0	0	0	39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、内科
15	藤田記念病院		○					59	0	59	0	0	0	59	0	59	0	0	0	0	0	0									○	内科、泌尿器科	
16	福井愛育病院		○					102	0	102	0	0	0	102	0	102	0	0	0	0	0	0								○	○		
17	福井リハビリテーション病院					○		53	0	0	0	53	0	47	0	0	0	47	0	0	6	○	○								○		
18	福井県立病院	○						551	60	471	20	0	0	517	64	433	20	0	0	0	34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
19	福井県子ども療育センター						○	医療型障害児入所施設としての機能	50	0	0	0	50	0	22	0	0	0	22	0	0	28									○	【外来】 神経発達症や肢体不自由のある小児の診療や療育 【医療型障害児入所施設】 小児整形外科疾患の術後の治療、短期集中療育、社会的養護児の生活支援 【短期入所施設（空床型）】 主に医療的ケアを必要とする障害児・者のレスパイト	
20	福井総合病院		○					315	0	195	120	0	0	315	6	210	99	0	0	0	0	0	○	○	○	○					○		
21	福井赤十字病院	○						520	173	347	0	0	0	520	173	347	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新興感染症治療、移植、内視鏡治療、整形外科領域
22	光陽生協病院			○				57	0	0	57	0	0	57	0	0	57	0	0	0	0	0	○	○	○	○					○	○	内科、リハビリテーション科
23	嶋田病院					○		117	0	0	117	0	0	117	0	0	117	0	0	0	0	0	○	○	○	○					○		
24	奥村病院			○				33	0	0	33	0	0	33	0	0	33	0	0	0	0	0	○	○	○	○					○	○	内科、外科、整形外科
病院計								4,158	850	1,881	729	663	35	4,029	860	1,807	758	569	35	0	129												

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ②（速報値）「病床」単位

【福井地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向					機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	吉水整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0								○	整形外科
2	本多レディースクリニック						○	周産期	17	0	17	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0					○				
3	山内整形外科		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0							○	整形外科	
4	ホーカベレディースクリニック		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0					○				
5	梅田整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0							○	整形外科、リハビリテーション科	
6	中永医院		○				休床中	5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5			○			○	消化器科、内科		
7	西ウイミズクリニック					○	2023年12月病棟廃止予定	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9									
8	福井総合クリニック				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	0									
9	安土整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	12	6	1	0	0	0	0							○	整形	
10	大森整形外科リウマチ科					○		19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0							○	整形外科	
11	駅東整形外科				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	0							○	整形外科、リハビリテーション科	
12	久保田内科医院					○	無床にする予定	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	19									
13	畑内科					○	無床にする予定	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	19									
14	つながるクリニック						未回答																								
15	まつむら眼科クリニック						無床にする予定	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2							○	眼科	
16	宮崎整形外科医院		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0							○	整形外科	
17	片山整形外科					○		19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	0	0	0									
18	ひらい内科消化器科医院					○		19	0	0	7	12	0	19	0	0	11	8	0	0	0	0	○								
19	あすわクリニック					○		19	0	0	0	19	0	19	0	0	4	15	0	0	0	0							○	内科、透折	
20	佐藤整形形成外科		○					19	0	19	0	0	0	19	0	13	6	0	0	0	0	0						○			
21	高波耳鼻咽喉科医院		○					3	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	3	0	0							○	術後・扁桃炎等の経過観察	
22	齋藤眼科		○					6	0	6	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	0							○	白内障、網膜疾患	
23	打波外科胃腸科婦人科		○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0	○					○	○	外科	
24	吉田医院		○					19	0	19	0	0	0	38	0	4	30	4	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	内科、外科、整形外科	
25	福島泌尿器科医院					○	無床にする予定	15	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15									
診療所計								380	0	224	45	50	61	330	0	185	95	47	3	0	69										
病院計								4,158	850	1,881	729	663	35	4,029	860	1,807	758	569	35	0	129										
診療所計								380	0	224	45	50	61	330	0	185	95	47	3	0	69										
合計								4,538	850	2,105	774	713	96	4,359	860	1,992	853	616	38	0	198										

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ③（速報値）「病床」単位

【坂井地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	加納病院			○				40	0	0	40	0	0	40	0	0	0	40	0	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○	整形外科、耳鼻科、眼科、歯科等
2	藤田神経内科病院			○				40	0	15	25	0	0	40	0	15	25	0	0	0	0	○	○	○	○			○	○	内科、神経内科	
3	あわら病院					○		172	0	0	52	120	0	172	0	0	52	120	0	0	0	○	○	○	○	○			○	内科、神経内科（神経難病）、総合診療科、小児科（重症心身障がい児（者））	
4	坂井市立三国病院		○	○				105	0	50	55	0	0	105	0	50	55	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、消化器科、耳鼻咽喉科、透視医療	
5	宮崎病院					○		60	0	0	30	30	0	60	0	0	30	30	0	0	0									○	
6	木村病院		○					133	0	50	0	83	0	133	0	50	0	83	0	0	0	○	○	○	○					○	整形外科、外科、内科
7	春江病院		○					137	0	60	77	0	0	137	0	60	77	0	0	0	0	○	○	○	○					○	整形外科、消化器外科、内科
	病院計							687	0	175	279	233	0	687	0	175	279	233	0	0	0										

【坂井地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	中瀬整形外科医院				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0									○	○	リハビリ
2	東外科医院					○		19	0	0	0	19	0	19	0	1	5	13	0	0	0	○	○	○	○					○	○	内科、外科
	診療所計							38	0	0	19	19	0	38	0	1	24	13	0	0	0											
	病院計							687	0	175	279	233	0	687	0	175	279	233	0	0	0											
	診療所計							38	0	0	19	19	0	38	0	1	24	13	0	0	0											
	合計							725	0	175	298	252	0	725	0	176	303	246	0	0	0											

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ④（速報値）「病床」単位

【奥越地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向					2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険 廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	福井勝山総合病院		○					199	0	158	41	0	0	199	0	158	41	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	消化器疾患、外傷
2	広瀬病院		○					41	0	41	0	0	0	41	0	41	0	0	0	0	0	0			○	○					
3	阿部病院		○					42	0	42	0	0	0	37	0	37	0	0	0	0	0	5	○	○	○	○			○	○	呼吸器疾患
4	尾崎病院					○		44	0	0	0	44	0	44	0	0	0	44	0	0	0	○	○	○	○					○	消化器科、循環器科、 内科、呼吸器科、リハ ビリテーション科
5	松田病院					○		49	0	0	0	49	0	49	0	0	0	49	0	0	0	○								○	整形外科、リハビリ テーション科、外科
病院計								375	0	241	41	93	0	370	0	236	41	93	0	0	5										

【奥越地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向					2025年に担う役割の意向として該当する診療項目														
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険 廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足	
1	勝山オレンジクリニック						○	無床にする予定	15	0	0	0	0	15	15	0	0	0	0	15	0	0										
2	尾崎整形外科				○			現在休床中	19	0	0	0	0	19	19	0	0	19	0	0	0								○	リハビリテーション科、 整形外科		
3	芳野医院					○		緊急患者の初期対応や 軽症患者への急性期医 療提供。在宅・介護施 設で急性増悪した患者 の受入れ機能。急性期 経過後の受入機能。	19	0	11	0	8	0	19	0	19	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○					
診療所計								53	0	11	0	8	34	53	0	19	19	0	15	0	0											
病院計								375	0	241	41	93	0	370	0	236	41	93	0	0	5											
診療所計								53	0	11	0	8	34	53	0	19	19	0	15	0	0											
合計								428	0	252	41	101	34	423	0	255	60	93	15	0	5											

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑤（速報値）病床単位

【丹南地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点						機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	（地域包括ケア病棟） 回復期	（リハビリ病棟） 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足	
1	広瀬病院						○	一つのみは難しい。 高度急性期、急性期 医療以外は全て受け 入れ可能	166	0	0	32	134	0	126	0	0	32	94	0	23	17	○	○	○	○				○		
2	公立丹南病院		○						175	0	128	47	0	0	175	0	128	47	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、泌尿器科、 耳鼻科	
3	斎藤病院			○					90	0	0	50	40	0	70	0	0	50	20	0	0	20	○	○	○	○			○	○		
4	今立中央病院					○			37	0	0	0	37	0	37	0	0	0	37	0	0	0	○	○	○	○						
5	木村病院			○	○	○			233	0	15	88	130	0	229	0	15	88	126	0	4	0	○	○	○	○			○			
6	越前町国民健康保険織田病院		○						55	0	27	28	0	0	55	0	27	28	0	0	0	0	○	○					○	○	内科、整形外科	
7	伊部病院					○			23	0	0	1	22	0	23	0	0	1	22	0	0	0	○	○	○	○				○	内科	
8	高野病院						○	全床休床中	34	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	34										
9	笠原病院			○					71	0	0	43	28	0	71	0	0	43	28	0	0	0	○	○	○	○			○			
10	池端病院			○				療養病床19床＋地 ケア病床11床であ り、回復期の機能を 有する。	30	0	0	30	0	0	30	0	0	30	0	0	0	0	○	○	○	○	○					
11	高村病院			○					63	0	0	30	33	0	63	0	0	30	33	0	0	0	○	○	○							
12	林病院		○						199	0	45	154	0	0	199	0	45	154	0	0	0	0	○	○	○	○			○	○	整形外科	
13	相木病院					○			34	0	0	0	34	0	34	0	0	0	34	0	0	0	○	○	○	○						
14	中村病院		○	○					199	0	157	42	0	0	199	0	157	42	0	0	0	0	○	○	○	○			○			
病院計									1,409	0	372	545	458	34	1,311	0	372	545	394	0	27	71										

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑥（速報値）病床単位

【丹南地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点						機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足	
1	鯖江清水眼科		○					5	0	5	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0										○	眼科
2	越前外科内科医院					○		19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	19	0	0											
3	藤井医院						○	事実上病床返還	19	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19											
4	花岡医院							未回答	5	0	0	0	5	5	0	0	0	5	0	0												
5	南越前町国民健康保険 今庄診療所			○				19	0	0	19	0	19	19	0	0	19	0	0	0	0				○					○	在宅移行期間中療養 在宅患者緊急時対応 コモン感染症（呼吸・尿路）入院加療 看取りの受け入れ （終末期医療）	
6	岩堀メディカルオフィス		○					19	0	2	0	0	17	19	0	2	0	0	17	0	0	○								○	前立腺、尿路結石	
7	斎藤医院				○			19	0	0	19	0	19	19	0	0	19	0	0	0	0	○	○	○	○					○	内科	
8	井元産婦人科医院		○					13	0	13	0	0	13	13	0	13	0	0	0	0	0						○					
9	鈴木クリニック		○					未回答	17	0	17	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0						○					
10	東武内科外科クリニック		○					19	0	19	0	0	19	19	0	10	3	6	0	0	0	○						○				
診療所計								154	0	56	38	5	55	135	0	47	41	11	36	0	19											
病院計								1,409	0	372	545	458	34	1,311	0	372	545	394	0	27	71											
診療所計								154	0	56	38	5	55	135	0	47	41	11	36	0	19											
合計								1,563	0	428	583	463	89	1,446	0	419	586	405	36	27	90											

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑦（速報値）病床単位

【二州地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	市立敦賀病院		○					330	6	253	71	0	0	330	6	253	71	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○		
2	レイクヒルズ美方病院					○		100	0	0	24	76	0	100	0	0	24	76	0	0	0	○	○								
3	泉ヶ丘病院				○			116	0	39	44	33	0	116	0	39	44	33	0	0	0		○					○	○	整形、脳外、腎内	
4	敦賀医療センター		○					220	0	86	0	120	14	220	0	86	0	120	14	0	0	○				○	○		○	整形外科、眼科	
病院計								766	6	378	139	229	14	766	6	378	139	229	14	0	0										

【二州地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	和久野医院						○	大腸ポリペクトミー後の経過観察による入院	19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	19	0	0									
2	井上クリニック		○						18	0	18	0	0	18	0	18	0	0	0	0	0	0					○	○			
3	三宅眼科医院						○	白内障手術患者一泊入院	6	0	6	0	0	6	6	0	6	0	0	0	0	0									
診療所計									43	0	24	0	0	19	43	0	24	0	0	19	0	0									
病院計									766	6	378	139	229	14	766	6	378	139	229	14	0	0									
診療所計									43	0	24	0	0	19	43	0	24	0	0	19	0	0									
合計									809	6	402	139	229	33	809	6	402	139	229	33	0	0									

医療機関ごとの対応方針（案）概要 ⑧（速報値）病床単位

【若狭地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目												
		高度急性期	急性期	回復期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	介護保険 施設等移行	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他	補足
1	若狭高浜病院			○				90	0	0	40	50	0	90	0	0	40	50	0	0	0	○	○	○	○				○		
2	田中病院					○		60	0	0	0	60	0	60	0	0	0	60	0	0	0	○	○	○	○				○	呼吸器、整形領域、皮膚科領域	
3	公立小浜病院	○	○				近隣医療機関の現状から、高度急性期・急性期を主な役割としたい	346	12	234	50	50	0	346	12	234	50	50	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	骨折などの外傷、骨折などの整形外科疾患	
若狭	病院計							496	12	234	90	160	0	496	12	234	90	160	0	0	0										

【若狭地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期	回復期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	介護保険 施設等移行	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	その他
1	若狭町国民健康保険上中診療所				○			19	0	5	14	0	0	19	0	5	14	0	0	0	0								○	骨折治療(手術)、骨折治療(保守)、回復期リハビリ慢性疾患急性増悪治療、急性疾患治療、看取り
2	おおい町保健・医療・福祉総合施設診療所				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0								○	一般感染症、リハビリ
	診療所計							38	0	5	33	0	0	38	0	5	33	0	0	0	0									
	病院計							496	12	234	90	160	0	496	12	234	90	160	0	0	0									
	診療所計							38	0	5	33	0	0	38	0	5	33	0	0	0	0									
	合計							534	12	239	123	160	0	534	12	239	123	160	0	0	0									

病院計 (57機関)								7,891	868	3,281	1,823	1,836	83	7,659	878	3,202	1,852	1,678	49	27	205									
診療所計 (45機関)								706	0	320	135	82	169	637	0	281	212	71	73	0	88									
合計 (102機関)								8,597	868	3,601	1,958	1,918	252	8,296	878	3,483	2,064	1,749	122	27	293									

病棟ベースと病床ベースの比較表

機能	2023.7月		2025意向		2025必要病床数	必要病床数の比較	
	病棟単位	病床単位	病棟単位	病床単位		病棟単位	病床単位
高度急性期	901	868	911	878	735	+176	+143
急性期	3,619	3,601	3,514	3,483	2,576	+938	+907
回復期	1,906	1,958	2,003	2,064	2,646	△ 643	△ 582
慢性期	1,919	1,918	1,746	1,749	1,634	+112	+115
休止	252	252	122	122	0	+122	+122
計	8,597	8,597	8,296	8,296	7,591	+705	+705

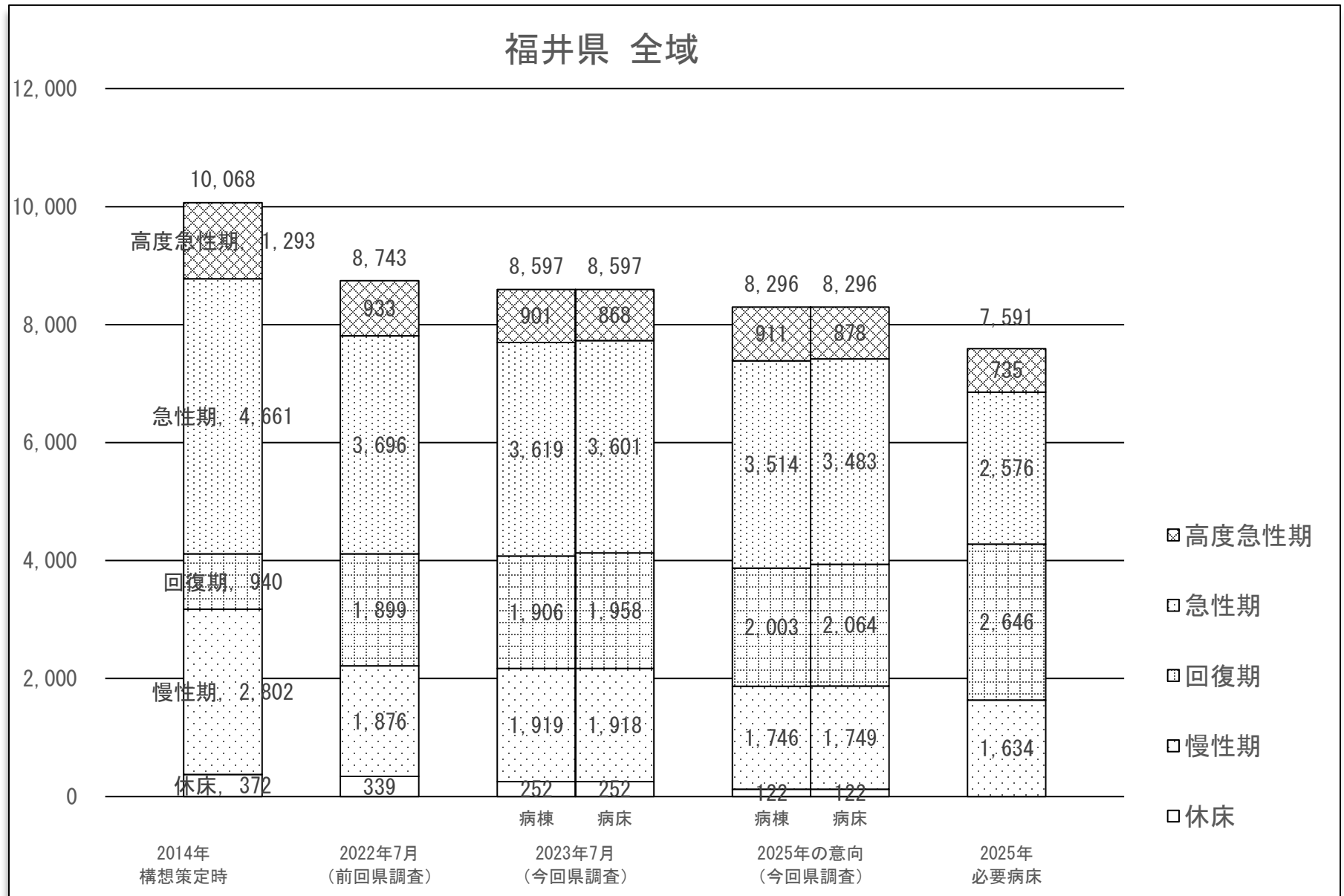
① 病棟単位での報告において2025年（意向）の病床数が減少等する医療機関

No.	構想区域	医療機関名	機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点						機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2023年と2025年の差	
			病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険		廃止
1	福井	岩井病院	222	0	42	0	180	0	200	0	40	40	120	0	0	22	急性期△2床、回復期+40床、慢性期△60床
2	福井	福井県済生会病院	456	188	229	39	0	0	417	188	190	39	0	0	39	急性期△39床	
3	福井	福井リハビリテーション病院	53	0	0	0	53	0	47	0	0	0	47	0	6	慢性期△6床	
4	福井	福井県立病院	551	60	471	20	0	0	517	64	433	20	0	0	34	高度急性期+4床、急性期△38床	
5	福井	福井県子ども療育センター	50	0	0	0	50	0	22	0	0	0	22	0	28	慢性期△28床	
6	福井	中永医院	5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5	休床△5床	
7	福井	西ウイミズクリニック	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	急性期△9床	
8	福井	久保田内科医院	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	19	休床△19床	
9	福井	畑内科	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	19	休床△19床	
10	福井	まつむら眼科クリニック	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	急性期△2床	
11	福井	吉田医院	19	0	19	0	0	0	38	0	4	30	4	0	0	急性期△15床、回復期+30床、慢性期+4床	
12	福井	福島泌尿器科医院	15	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	15	休床△15床	
13	奥越	阿部病院	42	0	42	0	0	0	37	0	37	0	0	0	5	急性期△5床	
14	丹南	広瀬病院	166	0	0	32	134	0	126	0	0	32	94	23	17	慢性期△40床	
15	丹南	斎藤病院	90	0	0	50	40	0	70	0	0	50	20	0	20	慢性期△20床	
16	丹南	木村病院	233	0	15	88	130	0	229	0	15	88	126	4	0	慢性期△4床	
17	丹南	高野病院	34	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	34	休床△34床	
18	丹南	藤井医院	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	19	休床△19床	
病院・診療所計			2,004	248	829	229	587	111	1,703	252	719	299	433	0	27	293	

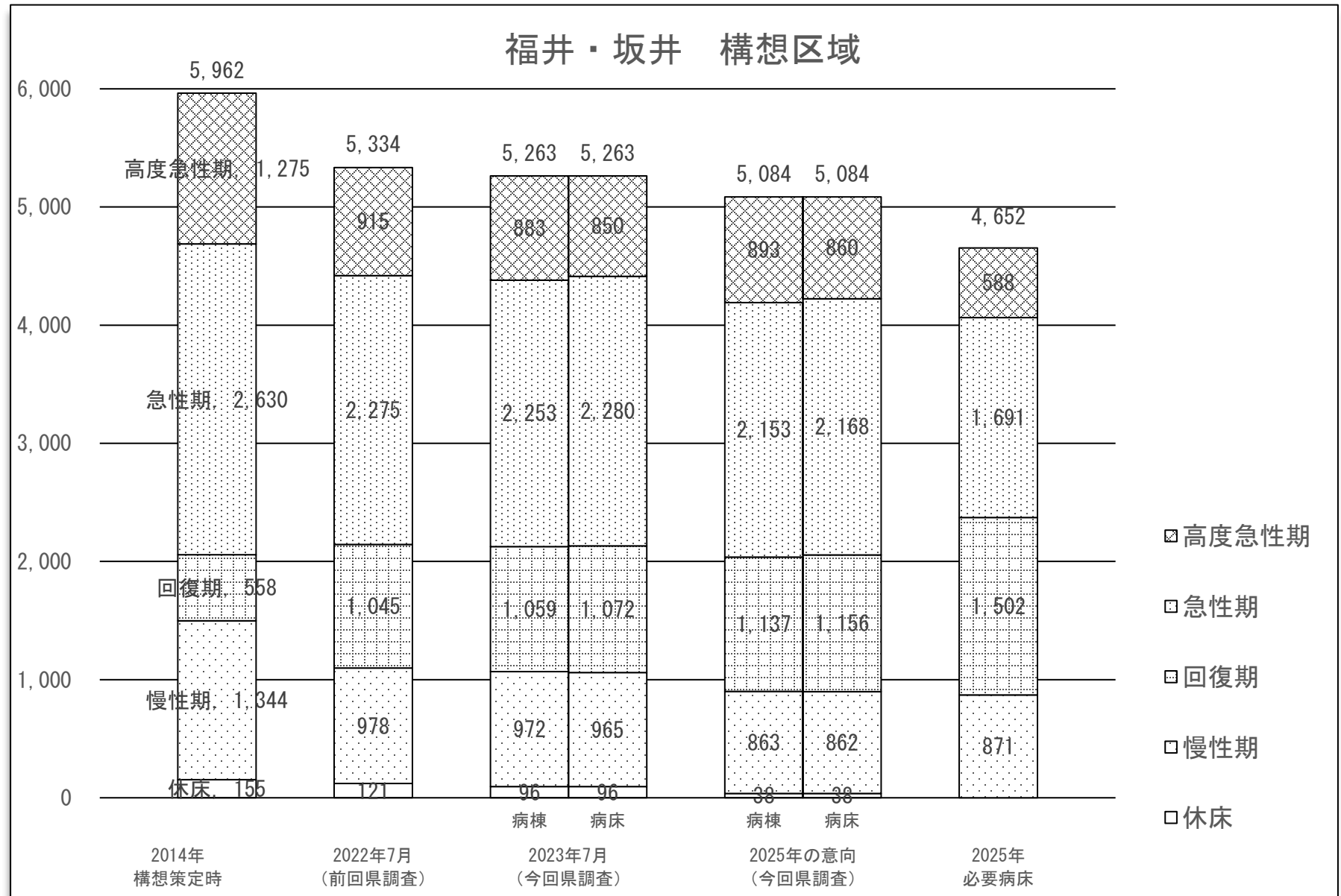
② 病棟単位の報告と「病床単位」の報告で2025年（意向）の病床機能が異なる医療機関

No.	構想 区域	医療機関名	【病棟単位】 機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向									【病床単位】 機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							病棟単位と病床単位の差
			病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	
1	福井	さくら病院	63	0	0	29	34	0	0	0	63	0	10	19	34	0	0	0	急性期+10床、回復期△10床
2	福井	つくし野病院	69	0	47	0	22	0	0	0	69	0	27	20	22	0	0	0	急性期△20床、回復期+20床
3	福井	福井中央クリニック	50	0	20	0	30	0	0	0	50	0	9	11	30	0	0	0	急性期△11床、回復期+11床
4	福井	福井赤十字病院	520	206	314	0	0	0	0	0	520	173	347	0	0	0	0	0	高度急性期△33床、急性期+33床
5	福井	安土整形外科医院	19	0	19	0	0	0	0	0	19	0	12	6	1	0	0	0	急性期△7床、回復期+6床、慢性期+1床
6	福井	ひらい内科消化器科医院	19	0	0	19	0	0	0	0	19	0	0	11	8	0	0	0	回復期△8床、慢性期+8床
7	福井	あすわクリニック	19	0	0	0	19	0	0	0	19	0	0	4	15	0	0	0	回復期+4床、慢性期△4床
8	福井	佐藤整形形成外科	19	0	19	0	0	0	0	0	19	0	13	6	0	0	0	0	急性期△6床、回復期+6床
9	坂井	藤田神経内科病院	40	0	0	40	0	0	0	0	40	0	15	25	0	0	0	0	急性期+15床、回復期△15床
10	坂井	東外科医院	19	0	0	0	19	0	0	0	19	0	1	5	13	0	0	0	急性期+1床、回復期+5床、慢性期△6床
11	丹南	越前町国民健康保険織田病院	55	0	55	0	0	0	0	0	55	0	27	28	0	0	0	0	急性期△28床、回復期+28床
12	丹南	伊部病院	23	0	0	0	23	0	0	0	23	0	0	1	22	0	0	0	回復期+1床、慢性期△1床
13	丹南	中村病院	199	0	171	28	0	0	0	0	199	0	157	42	0	0	0	0	急性期△14床、回復期+14床
14	丹南	斎藤医院	19	0	0	0	19	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	回復期+19床、慢性期△19床
15	丹南	東武内科外科クリニック	19	0	19	0	0	0	0	0	19	0	10	3	6	0	0	0	急性期△9床、回復期+3床、慢性期+6床
16	二州	レイクヒルズ美方病院	100	0	0	42	58	0	0	0	100	0	0	24	76	0	0	0	回復期△18床、慢性期+18床
17	若狭	若狭町国民健康保険上中診療所	19	0	0	19	0	0	0	0	19	0	5	14	0	0	0	0	急性期+5床、回復期△5床
病院・診療所			1,271	206	664	177	224	0	0	0	1,271	173	633	238	227	0	0	0	

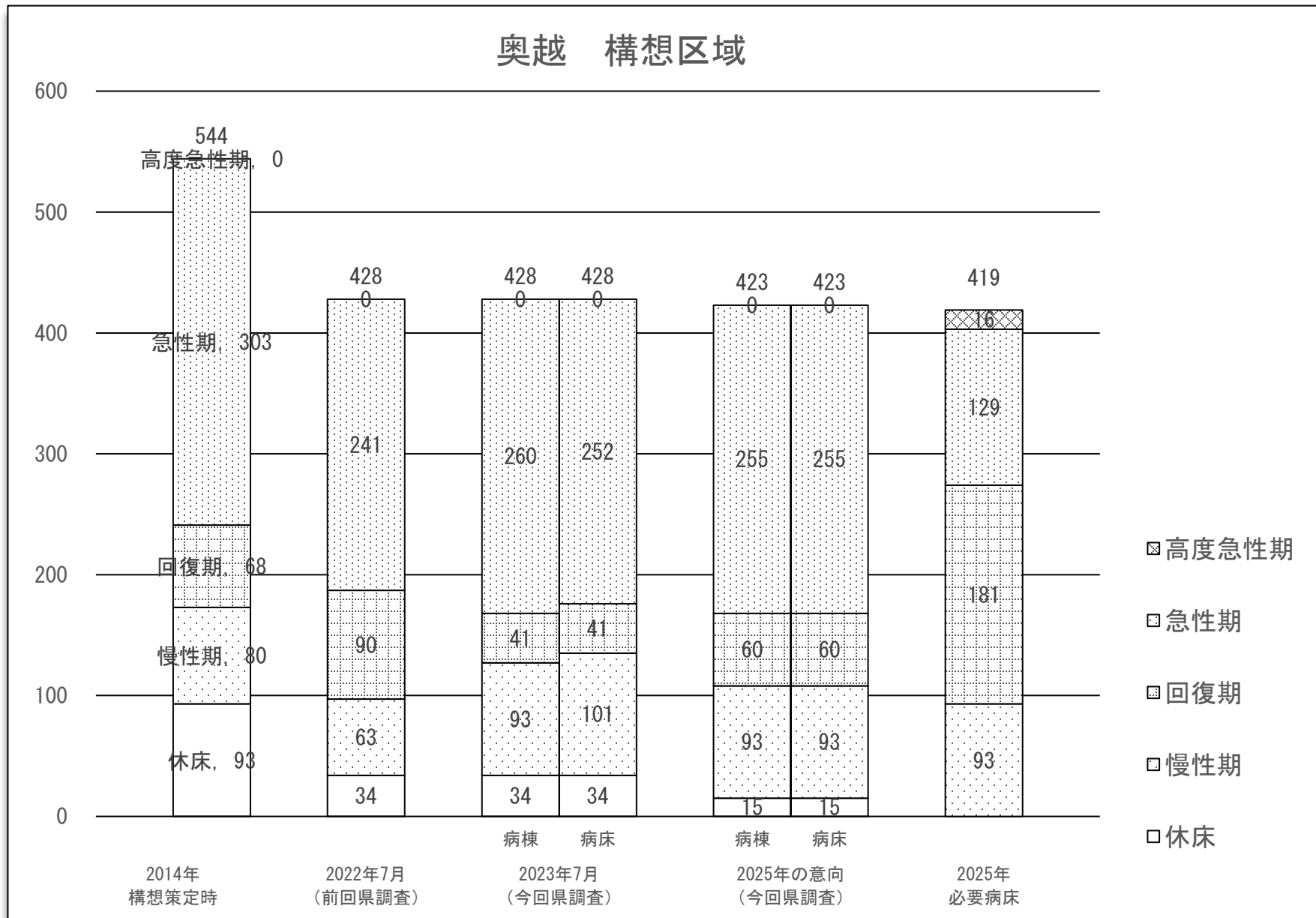
病棟ベースと病床ベースの比較グラフ（福井県全域）



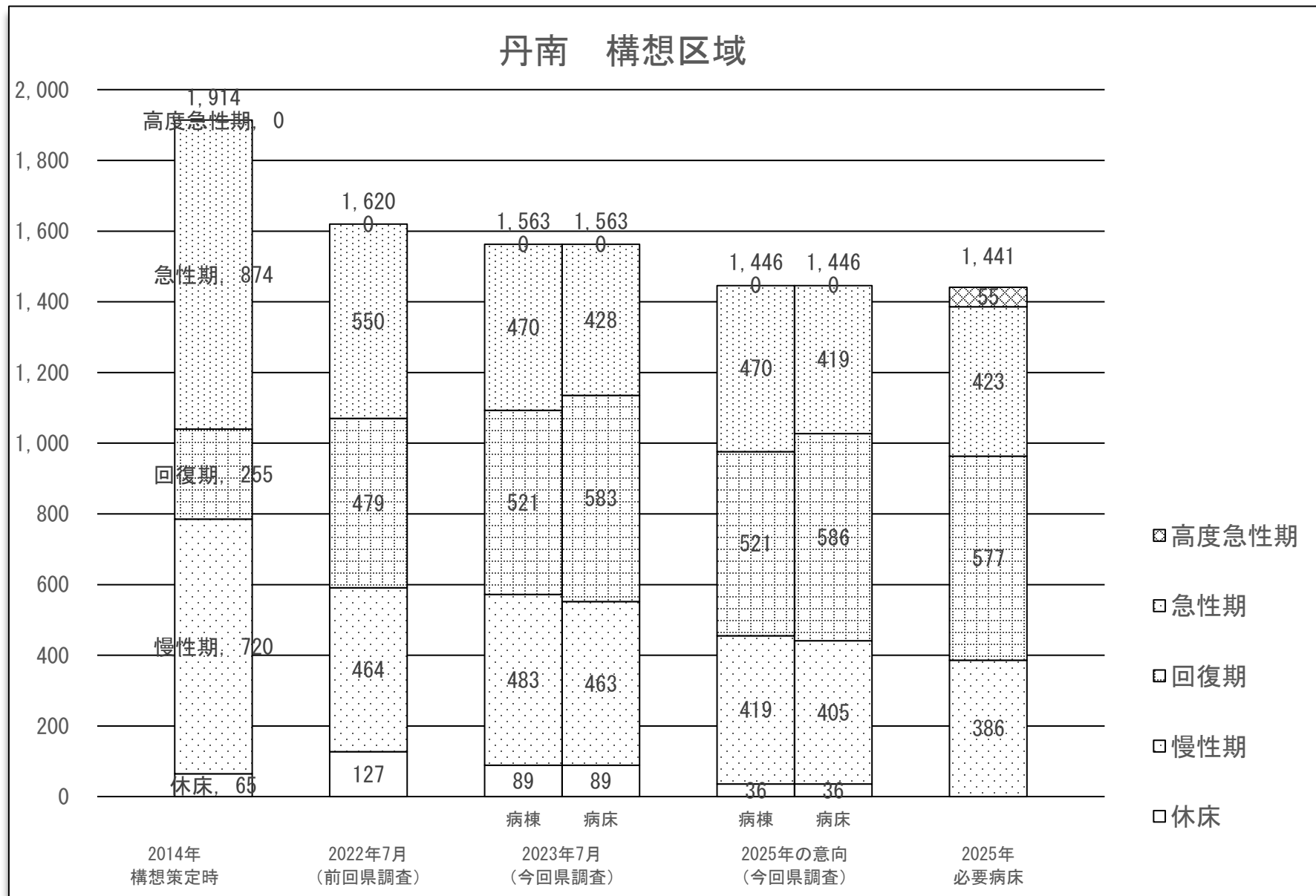
病棟ベースと病床ベースの比較グラフ（福井・坂井構想区域）



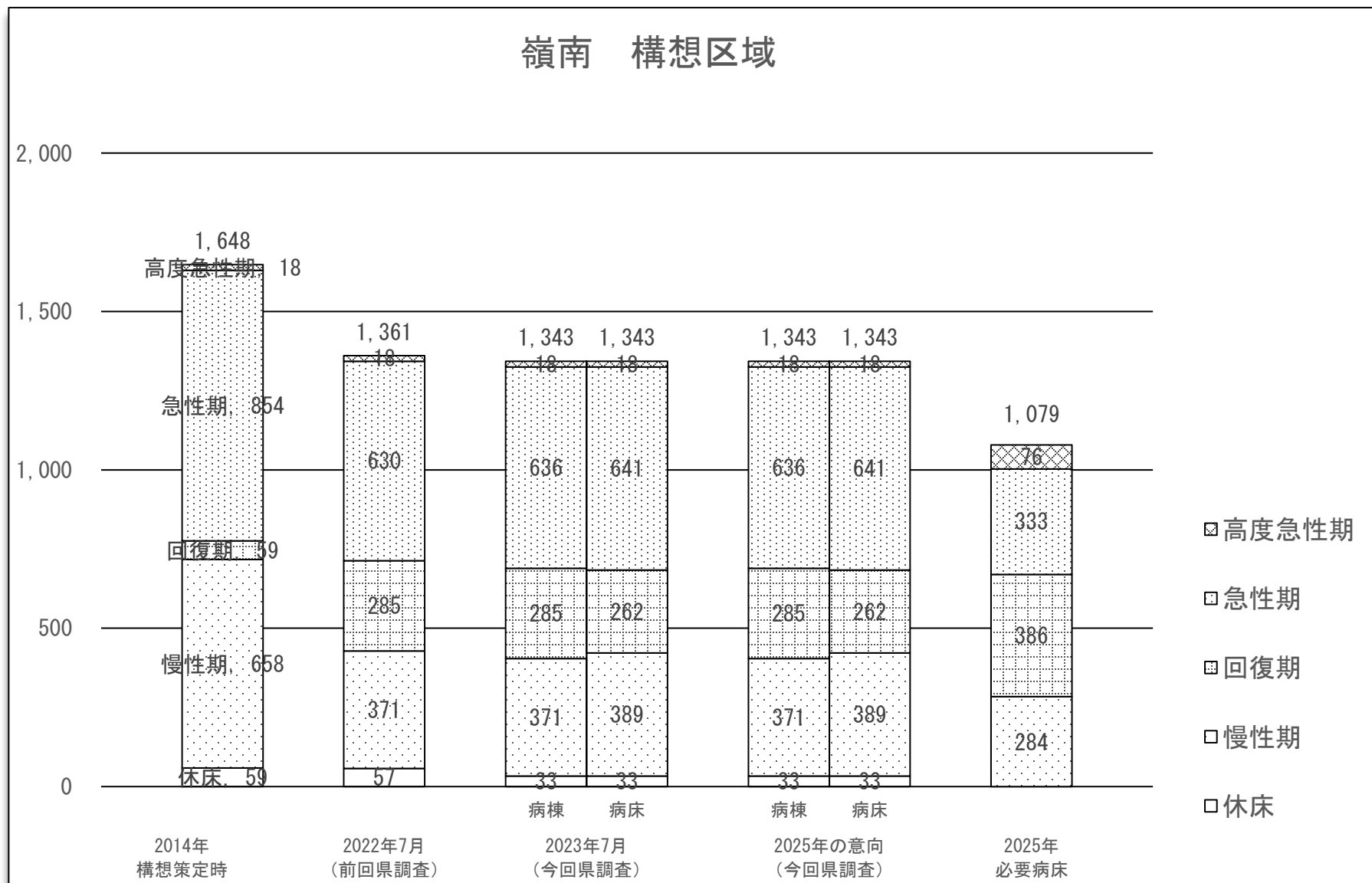
病棟ベースと病床ベースの比較グラフ（奥越構想区域）



病棟ベースと病床ベースの比較グラフ（丹南構想区域）



病棟ベースと病床ベースの比較グラフ（嶺南構想区域）



地域医療構想に関するセミナーの実施

共催： 一般社団法人福井県医師会 福井県
 福井県医師会 会員さま向けセミナー
 2023年度 医療経営セミナー 第3回 **参加無料**

地域医療構想と ポスト2025を見据えた医療機関経営

第1部 地域医療構想の推進について / 50分
 福井県健康福祉部健康医療局 地域医療課 医療体制強化グループ

第2部 2024年診療報酬改定からポスト2025へ、
 どうする医療機関経営 / 120分

講師 有限責任監査法人トーマツリスクアドバイザー事業本部ヘルスケア
 マネジャー 古株 靖久氏

- 内容**
- ・ポスト2025に向けた医療政策の動向
 - ・2024年診療報酬改定の展望
 - ・事例から考察する、持続可能な地域医療提供体制

日時 2023年 11/12 (日) 9:00~12:00 (受付8:40~)

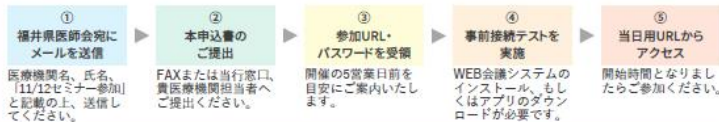
会場 〒910-0001 福井市大願寺3-4-10
 福井県医師会館 2階大ホール または Webオンライン

定員 100名 (会場参加、Webオンライン参加 各50名)

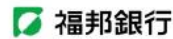
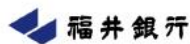
申込締切：2023年11月2日(木) ※定員に達し次第、締め切らせていただきます

[WEB参加方法] 福井県医師会宛にメールを送信し、本申込書をご提出ください。

メール送信先(福井県医師会)： h-tada@fukui.med.or.jp



[注意事項]
 ・機材の故障その他の理由により、セミナー開始後15分を過ぎても配信開始できない場合には、WEBオンラインを中止させていただく可能性がございます。視聴に使用される端末の処理速度や回線によっては、映像や音声が見られる場合がございます。また視聴されるLAN環境での制限により、再生できない場合がございます。当日は視聴状況に関するお問い合わせにはお答えしかねますのでご了承ください。



医療経営セミナー2023年度 第3回 参加申込書

日時 2023年 11月12日(日) 9:00~12:00 (受付8:40~)

会場 福井県医師会館 (福井市大願寺3-4-10) または Webオンライン

参加申込方法

株式会社福井銀行 医療経営セミナー事務局宛 (担当：伊部) へ申込書をFAXしていただくか、または、当行本支店窓口、貴医療機関の担当者へご提出くださいますようお願いいたします。
 ※Web参加の場合、福井県医師会 (h-tada@fukui.med.or.jp) まで必ずメールを送信ください。

FAX 0776 - 25 - 8052 (24時間受付)
 番号をお間違えないようご注意ください。

お申込シート	
いずれかの参加方法にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 会場参加 (福井県医師会館) <input type="checkbox"/> Webオンライン	
医療機関名	フリガナ
ご住所	TEL. - -
ご参加者	お名前 役職名
	フリガナ
E-mailアドレス	フリガナ
	(WEBオンラインの方は記入してください) @

ご記載いただきました個人情報は、本セミナーの円滑な運営と各種サービスのご提案のため利用させていただきます。本セミナーは、一般社団法人福井県医師会の会員さまを対象としております。

2023年度 医療経営セミナー 年間スケジュール

回数	日程	テーマ	お申込み締切
第1回	7月 2日 (日)	サイバーセキュリティと医療機関の法務・労務対策	終了
第2回	9月 3日 (日)	医療機関における損益管理および人事管理のポイント	終了
第3回	11月 12日 (日)	地域医療構想とポスト2025を見据えた医療機関経営	11月 2日 (木)

※日程・テーマについては変更する可能性があります。 ※詳細についてはチラシにてご案内します。

<本件に関するお問い合わせ先> 株式会社福井銀行 医療経営セミナー事務局(担当:伊部) TEL. 0776-43-1120 【電話受付時間】平日/9:00~17:00 (銀行休業日は除く) FAX. 0776-25-8052 【FAX受付時間】24時間	支店名	担当者印
---	-----	------

2024年診療報酬改定からポスト2025へ どうする医療機関経営

アジェンダとキーワード

①ポスト2025に向けた医療政策の動向

ポスト2025年の医療・介護提供体制の姿、かかりつけ医制度の方向性、地域医療連携推進法人制度の変更点、遠隔医療のトレンド

②2024年診療報酬改定の展望

2021年診療報酬改定の振り返り、2024年診療報酬改定に向けた中医協の議論、診療報酬改定のポイント、介護報酬改定のポイント

③事例から考察する、持続可能な地域医療提供体制

機能再編等で経営改善した事例紹介（公立病院と民間病院）、経営戦略と経営改善、経営戦略の策定プロセス、経営分析の手法

ケース1：病床機能を見直して、病床利用率の向上を実現

F町立病院

< 時点 >

平成27（2015）年～平成31／令和元（2019）年

< 開設主体 >

自治体 F町（人口約15千人・高齢化率32％／2015年時点）

< 許可病床数 >

一般154床（看護配置10対1）、感染症4床

※ 一般120床で稼働

< 標榜診療科 >

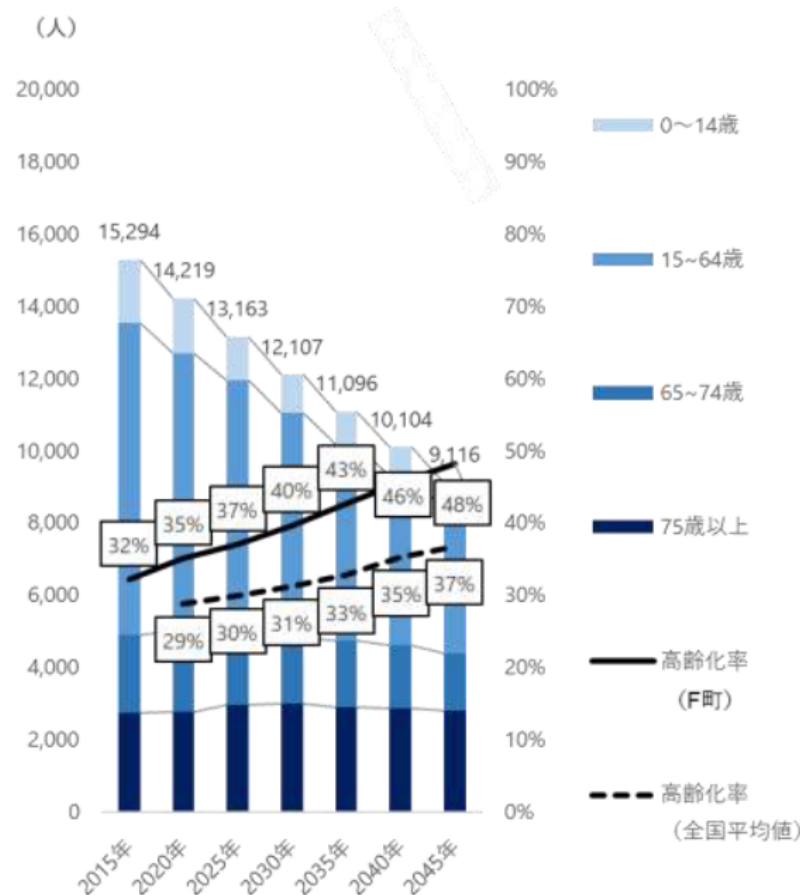
内科、外科、小児科、整形外科、脳外科、皮膚科、病理診断科、放射線科、リハビリテーション科

< 各種指定 >

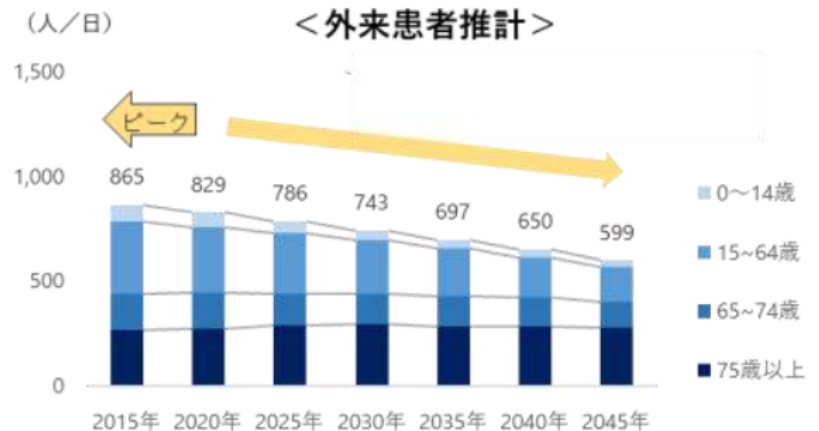
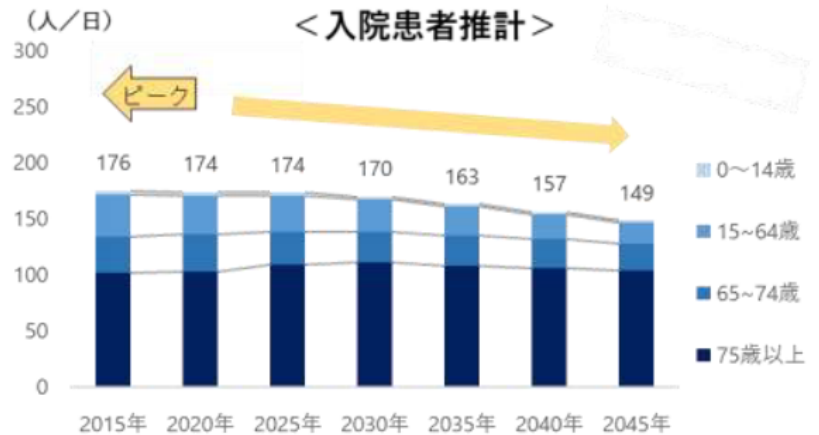
地域災害拠点病院、救急告示病院など

F町は人口減少が進み、高齢化率が全国平均値よりも約20年高齡化が進んでいます。
入院患者数と外来患者数ともに減少している状況です

F町：将来人口推計



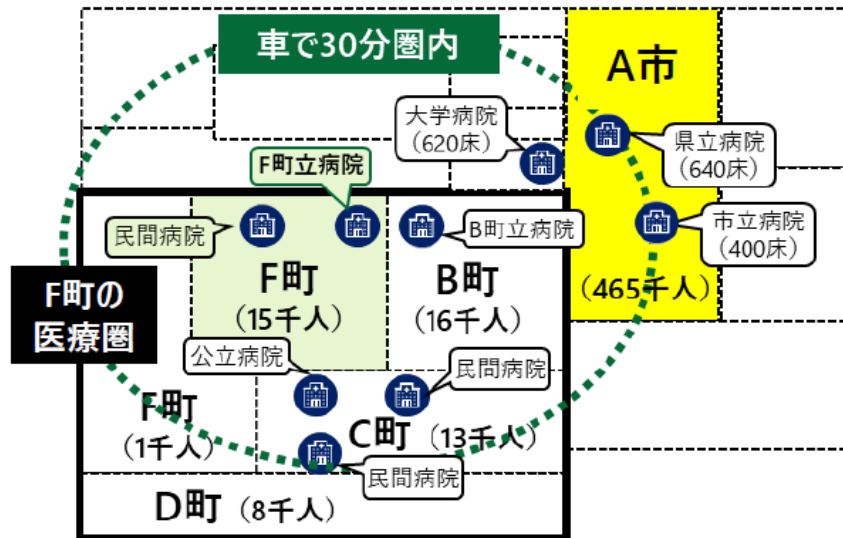
F町：医療需要の推計



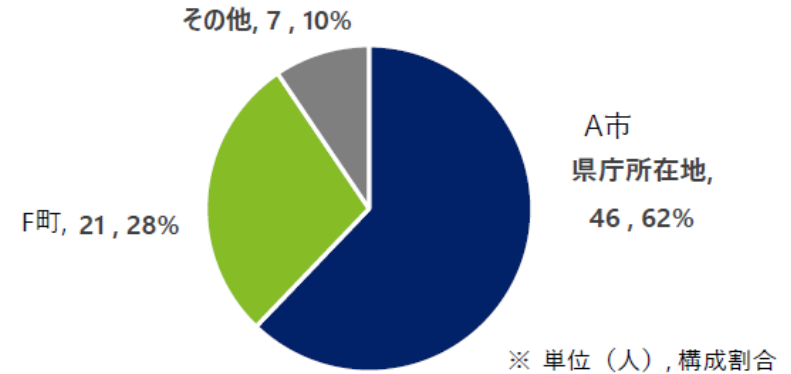
出所：国立社会保障・人口問題研究所ホームページ（日本の地域別将来推計人口）、厚生労働省ホームページ（平成29年度患者調査）

F町はA市（県庁所在地）に近いので、車で30分圏内に多くの高度急性期病院があります。そのため、F町の入院患者の約7割が町外の医療機関に流出しています

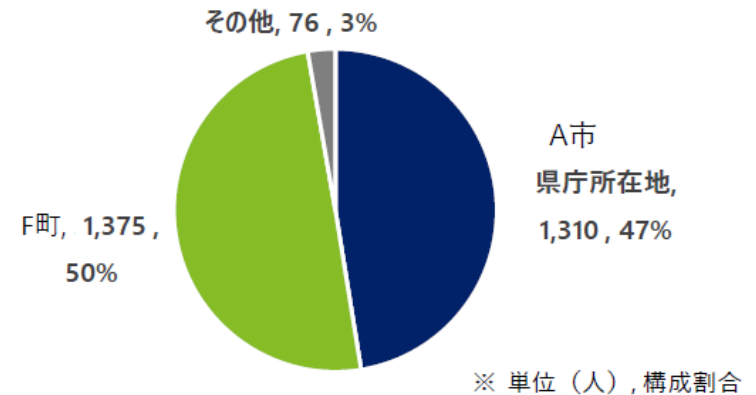
F町立病院の周辺環境



F町の入院患者の受療動向（国保レセプト）



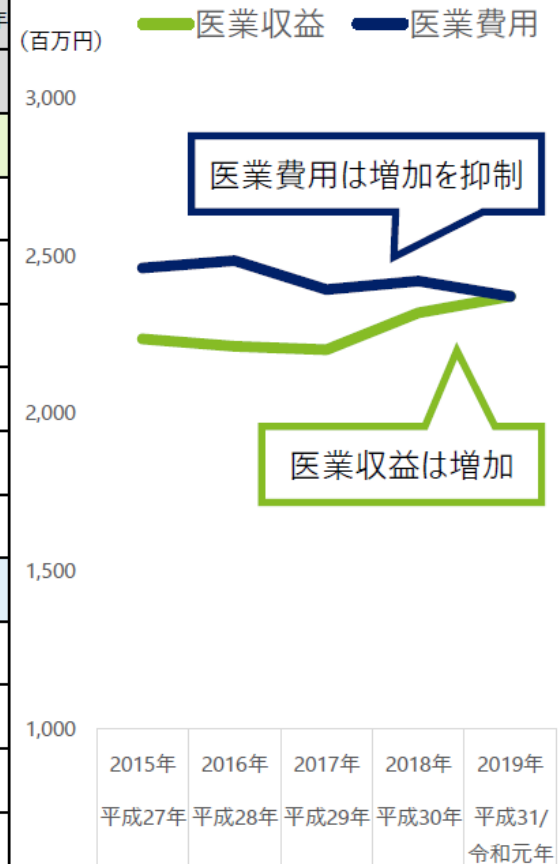
F町の外来患者の受療動向（国保レセプト）



F町立病院は医業費用を抑えながらも、入院患者数を増やすことによって、医業収益を増加させています

F町立病院の損益計算書（抜粋）

指標	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31/令和元年
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
医業収益（百万円）	2,236	2,213	2,202	2,320	2,371
入院収益（百万円）	1,348	1,310	1,381	1,484	1,498
1日平均入院患者数（人）	92	97	100	111	112
入院患者1人1日単価（円）	40,010	37,065	37,733	36,645	36,417
外来収益（百万円）	578	583	568	578	623
1日平均外来患者数（人）	269	263	266	267	266
外来患者1人1日単価（円）	8,847	9,144	8,769	8,895	9,683
医業費用（百万円）	2,462	2,486	2,394	2,420	2,372
職員給与費（百万円）	1,127	1,164	1,112	1,132	1,116
職員数（人）	144	148	136	138	136
材料費（百万円）	494	440	428	411	435
経費（百万円）	727	751	723	743	750



出所：総務省ホームページ（平成27年度～平成30年度 地方公営企業年鑑）、F町ホームページ（町立病院決算）

F町立病院は、これまでの「急性期」への執着から脱却して、「急性期～回復期」にシフトする経営戦略に転換しました

F町立病院のクロスSWOT分析

	プラスの要素	マイナスの要素
外部環境	<p style="text-align: center;">機会</p> <p><市場></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域医療構想の必要病床数において、<u>F町の医療圏は回復期病床が不足している</u> ■ <u>車で約30分の県庁所在地に流出患者が多い</u> <p><競合></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>近隣には急性期病院が多く、慢性期病院もあるため、地域医療連携を図りやすい環境にある</u> 	<p style="text-align: center;">脅威</p> <p><市場></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 入院医療需要はほぼピークに達している、外来医療水準は既に減少している ■ 地域医療構想の必要病床数において、F町の医療圏は全体的に病床過剰である <p><医療機関></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 急性期病院が近くに多いため、急性期医療の競合環境は厳しい
内部環境	<p style="text-align: center;">強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>整形外科に強みを持っている</u> ■ <u>歴史ある病院のため、近隣医療機関との関係構築はできている</u> ■ <u>ベンチマーク比較で職員給与費は低く抑えられている</u> 	<p style="text-align: center;">弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>ベンチマーク比較で医業収益が低く、特に入院・外来ともに患者数が少ない</u> ■ <u>ベンチマーク比較で材料費・経費が高く、購買コントロールが弱い可能性がある</u>

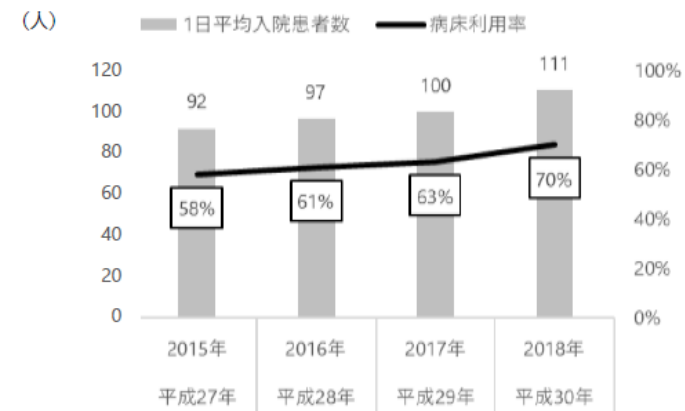
<機会×強みのクロスSWOTより>
2017年頃から事業ドメインを「急性期」から「急性期～回復期」にシフトする経営戦略に転換

F町立病院は新規入院患者数を増やすために、院内（ベッドコントロール改善）と院外（地域連携活動）のアプローチが効果的に噛み合いました

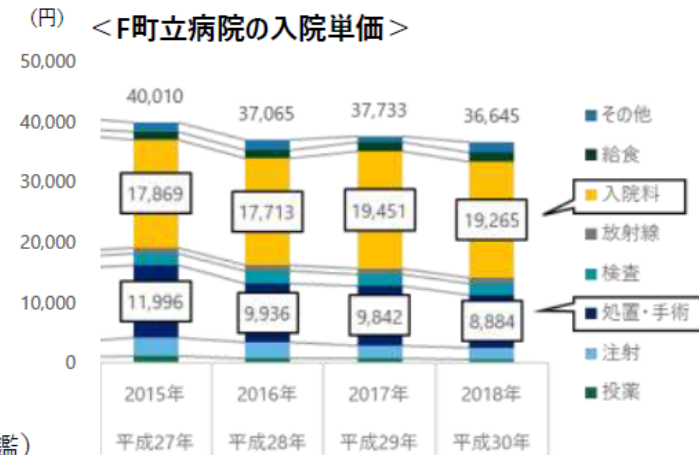
F町立病院における経営改善の取り組み

取り組み (2017年以降の取り組み)		結果
収益増加	地域包括ケア病床の導入	入院単価の向上
	ベッドコントロールの改善 地域連携活動の強化	延入院患者数の増加
	診療報酬対策	入院単価の向上
	遠方出張健診を廃止 →経営資源を入院に集中	他の医業収益の低下
費用削減	職員採用計画の厳格運用	職員給与費の維持
	診療材料の価格交渉	材料費の削減
	委託範囲の見直し	委託費の削減

< F町立病院の入院患者数 >



< F町立病院の入院単価 >



出所：総務省ホームページ（平成27年度～平成30年度 地方公営企業年鑑）

地域医療構想の実現に向けた主な補助事業の活用見込み ①

【病床機能再編支援事業補助金】回復期および休止病床を除く10%以上の病床を廃止する場合、減少する病床数に応じて給付金を支給

医療機関	開設者	管理者	病床削減の内容			
			削減前	削減後（令和6年度）		
岩井病院 （福井市日之出2丁目）	医療法人社団 成蹊会	岩井 法彦	急性期	42床	急性期	40床（△2床）
			回復期	0床	回復期	40床（+40床）
			慢性期	180床	慢性期	120床（△60床）
			休 床	0床	休 床	0床
			合 計	222床	合 計	200床（△22床）
荒川整形外科医院 （福井市高木町）	医療法人社団 緑泉会	荒川 弥二郎	急性期	2床	急性期	0床（△2床）
			回復期	0床	回復期	0床
			慢性期	0床	慢性期	0床
			休 床	0床	休 床	0床
			合 計	2床	合 計	0床（△2床）
西ウィメンズクリニック （福井市木田2丁目）	西 修	西 修	急性期	9床	急性期	0床（△9床）
			回復期	0床	回復期	0床
			慢性期	0床	慢性期	0床
			休 床	0床	休 床	0床
			合 計	0床	合 計	0床（△9床）

地域医療構想の実現に向けた補助事業の活用見込み ②

【病床機能再編支援事業補助金】

医療機関	開設者	管理者	病床削減の内容	
			削減前	削減後（令和6年度）
阿部病院 （大野市元町）	医療法人 阿部病院	清水 寛正	急性期 42床	急性期 37床（ △5床 ）
			回復期 0床	回復期 0床
			慢性期 0床	慢性期 0床
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 42床	合 計 37床（ △5床 ）
広瀬病院 （鯖江市旭町1丁目）	医療法人 至要会	広瀬 真紀	急性期 0床	急性期 0床
			回復期 32床	回復期 32床
			慢性期 134床	慢性期 94床（ △40床 ）
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 166床	合 計 126床（ △40床 ）
斎藤病院 （鯖江市中野町）	医療法人 東山会	斎藤 道夫	急性期 0床	急性期 0床
			回復期 50床	回復期 50床
			慢性期 40床	慢性期 20床（ △20床 ）
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 90床	合 計 70床（ △20床 ）

在宅医療に関する取組の推進

● 在宅医療・介護連携推進実態調査

目的	今後見込まれる在宅医療の需要の増加に対応するため、関係機関における在宅医療・介護の現状と課題について把握し、今後の必要な施策につなげる。																															
実施時期	令和5年8月中旬～9月中旬	調査内容																														
対象 および 回答率	<table border="1" data-bbox="292 375 1108 711"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>(機関数)</th> <th>回答数</th> <th>回答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>518</td> <td>347</td> <td>67.0%</td> </tr> <tr> <td> 病院</td> <td>67</td> <td>51</td> <td>76.1%</td> </tr> <tr> <td> 有床診療所</td> <td>49</td> <td>25</td> <td>51.0%</td> </tr> <tr> <td> 無床診療所</td> <td>402</td> <td>271</td> <td>67.4%</td> </tr> <tr> <td>訪問看護事業所</td> <td>104</td> <td>60</td> <td>57.7%</td> </tr> <tr> <td>居宅介護支援事業所</td> <td>236</td> <td>141</td> <td>59.7%</td> </tr> </tbody> </table>			対象	(機関数)	回答数	回答率	医療機関	518	347	67.0%	病院	67	51	76.1%	有床診療所	49	25	51.0%	無床診療所	402	271	67.4%	訪問看護事業所	104	60	57.7%	居宅介護支援事業所	236	141	59.7%	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療等の実施状況 緊急時・看取りの対応 他機関・多職種との連携状況 在宅医療に関する今後の意向 入退院支援の実施状況と課題 ACPの普及や「つぐみ」の活用状況
対象	(機関数)	回答数	回答率																													
医療機関	518	347	67.0%																													
病院	67	51	76.1%																													
有床診療所	49	25	51.0%																													
無床診療所	402	271	67.4%																													
訪問看護事業所	104	60	57.7%																													
居宅介護支援事業所	236	141	59.7%																													
結果概要	<p>➢ 在宅医療を実施しているか (n=347)</p> <p>訪問診療や往診を実施している 174 現在は実施していない 173</p> <p>50.1% 49.9%</p> <p>10年以内に在宅医療を「やめようと考えている」34% ➤ 「実施に向け検討している・患者からの依頼があれば受け入れを検討する」10% 在宅医の51%は60歳代以上 ➤ 「実施したいが課題があって実施できない」9%</p> <p>➢ 在宅医療を前向きに検討するために必要な施策 (n=173)</p> <p>緊急時の受け入れ病院の確保 34% 自身が不在時の副主治医の確保 31% 自身が不在時に受け入れてくれる病院の確保 25%</p> <p>➢ 患者や利用者にACPの働きかけを行ったことがあるか</p> <p>医療機関 26% (n=347)、訪問看護事業所72% (n=60)、居宅介護支援事業所60% (n=141)</p>		<p>結果をふまえた課題</p> <p>今後の在宅医療の需要増に対応するため</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医、専門職等マンパワーの確保 主治医不在時の緊急・看取りに対応できる体制整備 多職種間の効果的な連携 ACPのさらなる普及 																													

● 在宅医療に関する地域研修会（意見交換会）の実施 [年1回]

健康福祉センター圏域ごとに、医師、訪問看護師、ケアマネジャー、市町等、多職種がそれぞれの立場から意見交換

- 地域医療構想については、地域で不足する医療機能の強化、医療機関間での役割分担や連携等を進め、地域の医療ニーズに応じた医療提供体制を構築するものであり、地域医療構想調整会議における検討状況や病床数の変化等から、一定の進捗は認められるものの、依然として課題もあることから、まずは2025年までの取組をより一層推進するため、本年3月の改正告示・通知により、都道府県に対してPDCAサイクルを通じた取組を求めていることを踏まえ、年内を目途に各都道府県に対して以下の項目等について調査を実施することとしてはどうか。

【調査項目の例】

- ・ 各構想区域の2025年における「病床機能報告上の病床数」と「地域医療構想で推計した病床数の必要量」との差異の状況
- ・ 当該差異が生じる医療提供体制上の課題
- ・ 当該課題を解消するための今後の取組 等

（※）病床機能報告の集計結果と将来の病床の必要量は、各構想区域の病床数を機械的に足し合わせたものであり、また、それぞれ計算方法が異なることから、単純に比較するのではなく、詳細な分析や検討を行った上で地域医療構想調整会議で協議を行うことが重要。

- 当該調査結果等を踏まえ、必要な助言等を行うとともに、構想区域の効果的な事例（内容、検討プロセス等）の周知等により、都道府県に更なる取組を促していく。
- その上で、新型コロナ対応を通じて顕在化した課題を含め、中長期的課題について整理し、2026年度以降の地域医療構想の策定に向けた検討を進めていくこととしてはどうか。

- 令和6年3月までに策定が必要な病院・有床診療所の地域医療構想にかかる対応方針については、実体をより正確に反映している「病床単位」での報告をベースとしたい。
- 病棟単位での報告と病床単位での報告を比較した結果、病床単位の報告において過剰病床機能（急性期および慢性期）が増加している医療機関については、個別に確認を行いたい。
- 新興感染症の発生・まん延時における病床について、一般病床または療養病床を活用する医療機関については、対応方針にその旨を明記したいので、個別に確認を行いたい。
（当該病床については、地域医療構想の対象外として考えることが必要）
- 上記の確認を踏まえ、厚生労働省に提出する病院・有床診療所の対応方針（最終案）について、次回の医療審議会（令和6年3月下旬を予定）でお示ししたい。
- 国は各都道府県に対し調査を行った上で、必要な助言等を行うとともに、効果的な事例を周知等することとしているため、こうした国の動向も踏まえ、各構想区域における課題や今後の取組の方向性などを具体的に検討していきたい。

地域医療構想調整会議（令和5年11月下旬～12月中旬）での主な意見

調整会議	主な意見
<p>福井地域 (12月11日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在宅患者が増加する見込みであるものの、現場レベルでは訪問診療を実施する医師が不足していると感じているので、在宅医療を推進するため訪問診療や往診が実施できる医師を積極的に確保してほしい。 在宅医療に携わる医師を増やすには、在宅ケアサポートセンターのあり方を見直す必要があるのではないか。
<p>坂井地域 (11月27日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の介護需要を踏まえると、在宅医療の充実が必要だが、県内病院の地域医療連携室からは、在宅医療に移行しようとしてもスムーズに移行できないのが実態ということを知っている。 2023年時点における在宅医療の供給量は2025年の必要量をすでに上回っていると説明があったものの、施設サービスの定員数は目標に対し90%にとどまっていることもあり、介護施設での受入れ体制の強化・充実が重要 在宅医療にかかるスタッフ数・施設数と介護施設にかかるスタッフ数・施設数のバランスを地域ごとに考えていく必要がある。 高齢者の一人暮らしが多く、訪問看護を実施している中で受入先の介護施設が見つからないことも多々ある。 回復期病床の入院期間は最大60日であり、それを超えれば介護施設を探すことになるが、介護施設がない場合は療養型病床を持つ病院を探すことになる。退院調整の段階で行き場がないケースもある。 坂井地区医師会の訪問看護でも人材不足や在宅医の高齢化が課題となっている。 看護学校に入る学生が減少しており、県外に流出する看護学生も多い。看護現場からの魅力発信が必要である。 10：1、7：1の看護師配置では、現場の看護師は忙しい上に、学生に魅力を伝えることができないという悪循環になっている。 こうした看護師の負担を軽減するには、介護士や看護補助者を一緒に増やしていく必要がある。

地域医療構想調整会議（令和5年11月下旬～12月中旬）での主な意見

調整会議	主な意見
<p>奥越地域 (12月11日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後、奥越医療圏では地域医療構想における必要病床数を下回る可能性があるものの、その不足分を在宅医療でカバーするのは難しいと思われる。 対策としては、予防医療を強化し患者数の減少を図ること、在院期間・在施設期間を短縮することが考えられる。 こうした取組みは、自治体と医師会に加え、保健・介護等関係機関も含め協議する必要がある。 病床の回転率を上げ、多くの患者を受け入れるには、地域包括ケア病床の整備が望まれる。併せて、介護施設の回転率を上げるための取組みも検討してはどうか。
<p>丹南地域 (12月1日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 病床数減少の原因は看護師が確保できないことであり、今後の医療体制を維持するには人材確保が課題となる。 丹南医療圏でも地域医療構想における必要病床数を下回る可能性があるため、患者が入院・転院できない場合の対応等について協議や情報交換をできる場が必要ではないか。 急性期、回復期病院などの連携室では、患者の転退院における連携がスムーズにできなくなる懸念を持っている。
<p>二州地域 (12月5日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療構想における必要病床数に近づけるだけでは、地域医療を発展的に考える方向に進んでいかない。 個々の病院の病床数や病床機能をどうするかという議論ではなく、地域における課題を解決するためにそれぞれの医療機関が担う役割や連携の在り方を協議すべきである。 それぞれの病院、診療所が担う役割は複数あるので、様々な分野においてどう役割分担や連携を行うかを総合的に考える必要がある。
<p>若狭地域 (11月28日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> エンディングノートは進めるべきだが書くきっかけがないので、配布に加え、講演会などの組み合わせがないと普及しないと思う。 看護師の志望者数が減っているという印象はないが、大学志向が強くなっており、県内の専門学校の入学者は減っている状況にある。